



やのまひか

例会日：毎週火曜日 12：30 例会場：豊川商工会議所
 会長：山本章吾 幹事：金田 枉宏 SAA：山田久就 会報委員長：笠原盛泰
 事務局：豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889
 ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email hoirc@sala.or.jp

本年度 27 回 通算第 1006 回 平成 19 年 1 月 23 日 (火) 晴

ゲスト (なし)
 ビジター 豊橋 RC 4 名 豊橋南 RC 7 名 豊橋ゴールデン RC 4 名 豊橋東 RC 8 名
 蒲郡 RC 3 名 田原 RC 4 名 田原パシフィック RC 2 名 豊川 RC 10 名
 出席報告 高木修委員長

会員総数	計算会員数	本日の出席者数	本日の出席率	1/9 修正出席率
56 名	50 名	36 名	66 %	94 %

司会進行 山田久就 SAA

はっもうで例会

会長の挨拶及び報告

山本章吾会長



こんにちは。恒例となっております妙厳寺での新年のはっもうで例会に大勢の会員の方にご出席頂きましてありがとうございます。

そして恒例とはいえ、毎回毎回、青木先生には大変お世話になります。ありがとうございます。今年の正月の三が日は、天候にも恵まれ暖かかったので、参拝者が多かったとマスメディアを通して聞いております。そして今日の天気は青空の広がる天候で、私たちは清らかな気持ちで参拝できますことを感謝したいと思います。私も本殿に上がって、昨年一年間を無事に過ごさせて頂いたことへの感謝を申し上げ、今年一年間も無事に過ごせるようにお祈りをしたいと思っております。皆さんも心清らかにお参り頂きまして、この豊川閣の御徳を頂けるとよろしいかと思ひます。

昨日の新聞等載っていたのでご存知の方も多いと思いますが、一昨日の日曜日に広島で行われた全国都道府県対抗男子駅伝大会の高校生枠に地元豊川工業の生徒さんが出場されて活躍をされていました。残念ながら愛知県の結果は 10 位だったと思います。同じ日に岡崎で岡崎市民駅伝が行われて、岡崎に在住の豊川工業の生徒でつくったチームが出場して優勝され、しかも 5 連覇とのこと。また新城でも新城マラソンが行われ、高校生男子の部で豊川工業の生徒が優勝したと載っており、今年も豊川工業の生徒さんが活躍する一年になるのかなと思っております。また O S G フェニックスも北海道旭川でパナソニックと対戦をして快勝をしたとのこと。このように皆様方の一年も栄えある年になりますことをご祈念申し上げ本日のごあいさつとさせて頂きます。

幹事報告

金田 枉宏 幹事

例会臨時変更のご案内

新城・豊橋南・奥三河・豊橋ゴールデン
 豊橋東・田原・豊橋北 RC

委員会報告

ゴルフ同好会（夏目雅康幹事）

第3回コンペと第4回遠征コンペについて

青木恒義会員の卓話

皆さん、明けましておめでとうございます。今日は豊川閣に賑やかにお参り賜りましてありがとうございます。



すこしお時間を頂戴しましてお話をさせていただきます。以前は、はつもうで例会の際に、豊川閣の縁起を話させて頂いておりました。新しい会員の皆さんもご入会頂き、今回が初めてという方もおみえになりますので、当山のご説明をさせていただきます。

今年は暖かいお正月で、幸いに致しまして、三が日で例年より7万人増でした。朝から大変混雑をしていたわけですが、最近夕方になりまして混んでおり、穏やかでいい新年を迎えたと当山でも思っております。

豊川稲荷は、本当は“円福山妙巖寺”と申します。当妙巖寺は、1441年(室町時代前期、嘉吉元年)今より566年前、永平寺御開山で道元禅師の法嗣、寒巖義尹禅師様(カガノキイゼンゾウ)より六代目の法孫、東海義易禅師(トウカイギイゼンゾウ)により、曹洞寺として豊川の地に開創されたお寺でございます。

本尊は、寒巖義尹禅師様伝来の千手観音菩薩であり、鎮守として寒巖様が威徳されました御自作の通称豊川稲荷で親しまれる豊川唵枳尼眞天(トヨカダキニシテン)がお祀りされております。

寒巖義尹禅師様は、第84代・順徳天皇の第三皇子として、建保5年2月30日に京都の北山でお生まれになり12歳で御出家なされました。寛元元年(1243年)「時世を救う」の大願心を起され中国の宋の国に渡られ、天童山育王寺という名刹でご修行をつまね、佛法の深義をお究めになりました。そして1267年にご帰郷なされました。帰国の折に船に乗り、海上に出られた時、たちまち霊神が雲の切れ間に現れ、妙相端麗、右手には稲穂を荷い、左手には宝珠を捧げ、白狐に跨って、声高らかに「唵尸羅婆陀尼黎吽曾娑婆訶(オンシハッタニ

シハッカ)」という神咒(ジンソウ)を唱えられ、且つ禅師様に「我れ唵枳尼眞天なり、今より將に、師の法を護するにこの神咒を以てし、また師の教化に帰依する者を守りて、常に安穩快樂ならしめん、必ず疑うことを勿れ」とお告げにられました。禅師様は深く感動され、帰国の後、自らが一刀三礼といいまして、一つのみを刻むごとに3回お参りし経文を唱えられまして、そのお姿を刻まれ、護法の善神としてお祀りになり、常にお弟子さん方にこの神咒を唱念し、御祈禱するように訓えられました。

豊川唵枳尼眞天の御神示の中にある「唵尸羅婆陀尼黎吽曾娑婆訶」これはインドの梵語です。要約致しますと、「此の神咒を唱える時、わが信心は何処までも通して正しき戒力により悪事災難は除かれて、福德智慧を賜り、苦を抜いて楽となし、悲しみを転じて喜びとなすことが必ず成就する」という意味であります。ですから皆様方によく申します。どうぞ御参り賜りましたら「唵尸羅婆陀尼黎吽曾娑婆訶」この神咒を唱えて頂きまして御守り頂きますようにというふうに念じて頂けたらと申し上げております。此の神咒こそ豊川唵枳尼眞天の生命であり、また精神であり、大誓願でございます。御本殿にお登り頂きまして、右手には「南無豊川唵枳尼眞天」、左手には「唵尸羅婆陀尼黎吽曾娑婆訶」と掲げてあります。

これから、ご本殿にてご祈禱を受けて頂きます。尊天様の御徳をお受けを頂きまして、平穩でお幸せな年になりますようにご祈念頂きたいと思っております。また私ども毎日、朝一番のお務めをする時には、ご信心のご信仰の皆様方の家内安全・心願成就とご信仰の皆様方を御守り下さいと毎日お務めされております。ご信仰の皆様方は、いつも自分は祈られているとお感じ頂けたらありがたいと思っております。

それでは、これから御本殿にお登り頂き、たくさんの御徳をお受けましたら、祖飯でございますが、ご用意させて頂いておりますので、よろしく申し上げます。

次回例会のお知らせ

と き 2月6日(火) 12:30~

と ころ 豊川商工会議所

内 容 新世代委員会事業の贈呈式

会報担当者：小野喜明会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。